

事業概要	<p>小川町「有機の里・下里」などで無農薬無化学肥料栽培を実践されている有機農家さんのお米を提携三原則（全量買取・即金・農家さんが来年も作ってもいいよという価格）で契約する事で農家さんは安心して有機でお米を作る事ができます。消費者は提携価格という適正価格で安心なお米が手に入ります。生産者と消費者の顔と顔の見える信頼関係に基づくwin-winな新しい仕組み作りです。</p> <p>地域の有機米を地域の住民や企業が買い支える事で地域の環境が守られ、地域資源や経済も循環します。</p>
部署	町づくり推進事業部有機的協働コーディネーター 高橋優子
所在地	〒355-0315 埼玉県比企郡小川町みどりが丘2-15-21
連絡先	(電話番号)090-4453-6355 (E-mail)y.takahashi@tubasa-u.com
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	<ol style="list-style-type: none">① 地域資源の利活用ー里山から出る落ち葉を活用して有機農業の推進② 地域資源の利活用ー里山から出る間伐材・木質バイオマスを活用して厨房や暖房に使用して二酸化炭素削減し、エネルギー自給率の向上③ 提携3原則（全量買取・即金・再生産可能価格）で地域の有機農家のお米を買取り、地域資源を活かした環境負荷の少ない有機農業を推進し、食の自給を目指し持続可能な未来像を描く。④ 里山と田んぼと川を結ぶ（山ー川ー田んぼプロジェクト）を通して安全な水・空気環境整備を行う。⑤ 地域資源を活用する人材育成塾を開講し、持続可能なまちづくりを進める。⑥ Ogawa Organic Fesを通して、自然と人、人と人の出会いを促し、SDGsが描く未来について、交流する。⑦ 「小川町盛り上げ会」を通して、市民が自分の持つ資産を地域の環境や持続可能な未来に投資できる仕組みを作る。⑧ 地域住民による助け合い組織「サポートベリ」を通して、誰もが取り残されないまちづくりを目指す。

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	<p>分野 農林水産業・地場産品／サーキュラーエコノミー／健康・福祉／防災</p> <p>農林水産業・地場産品</p> <ul style="list-style-type: none"> OKUTAこめまめプロジェクトー提携3原則による地域有機農家支援と有機農業転換支援 <p>サーキュラーエコノミー</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の有機米を地域市民が買い支える事による循環型経済 <p>健康・福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ワーカーズコレティブ「サポートベリ」地域住民による助け合い <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 先進地事例として「食」と『エネルギー』自給循環型農場ガイド おがわ里山食農スクールエディベリの提供 <p>URL http://tubasa-u.com/</p>
上記ソリューションを提供できる地域について	<p>全国、埼玉県小川町</p>
自者の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 小川町下里1区有機農家とさいたま市のリフォーム会社OKUTAとの提携3原則による下里1区集落の提携米の「OKUTAこめまめプロジェクト」を通して地域を日本初の「有機の里」に導き、日本農林水産祭村づくり部門で「天応杯」受賞に寄与。 それにより、美しい田園風景が維持されている。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> 世界的有機農家・霜里農場・金子美登氏による指導 「食」と『エネルギー』自給循環型農場・霜里農場の見学会を20年間開催してきた実績
SDGs経営に向けた自者の課題や悩み	<p>課題として</p> <ul style="list-style-type: none"> 里山保全活動計画の専門知見がない 後継者育成